「*電子カルテ情報を用いた慢性疼痛の病態解明に関する後方視的観察研究*」

に関するお知らせ

　このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

埼玉医科大学病院 緩和医療科・リウマチ膠原病科 外来において、2020 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間に通院している非がん性慢性疼痛患者。

２．研究の目的

非がんの慢性痛患者をデータ分析で分類し、その痛みの原因を探ること

３．研究期間

　病院長の許可後～2026 年 03 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2025 年 01 月 31 日

　開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

- **病名および診断に関する情報**
- 主病名、副病名、既往歴などの診断情報
- **検査データ**
- 採血結果（血液検査項目：白血球数、炎症マーカー、肝機能値など）
- **薬歴**
- 処方された薬剤の種類、用量、投与期間
- **治療経過に関する情報**
- 痛みの程度や治療効果に関する記録（VAS スコア、外来問診票など）
- **患者背景情報**
- 年齢、性別、生活習慣など

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である山本航史郎が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

慢性疼痛と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた、検査データおよび診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院　緩和医療科　山本 航史郎（研究代表者）
・理化学研究所　情報統合本部先端データサイエンスプロジェクト　川上 英良
・千葉大学大学院 医学研究院 人工知能（AI）医学　川上 英良

４．試料・情報の管理責任者

＜提供元機関＞【所属医療機関名】　　埼玉医科大学　病院長 篠塚 望
＜提供先機関＞【医療機関名】理化学研究所、千葉大学

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院　緩和医療科　山本 航史郎
〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
Tel：049-276-1705（土日祝日を除く 8：30～17：30）　E-mail：yamamoto.koshiro@1972.saitama-med.ac.jp

〇研究課題名： 電子カルテ情報を用いた慢性疼痛の病態解明に関する後方視的観察研究
〇研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院　緩和医療科　山本 航史郎